



ご寄贈いただきました！



高島隆三郎氏より、地域文化振興のため飾磨分館に多数の本をご寄贈いただきました。

また、西兵庫信用金庫様より、城内図書館に多数の本をご寄贈いただきました。持続可能な開発目標（SDGs）のもと地域社会の持続的な発展を目指すため、エリア内の公共図書館を支援したいという趣旨でいただいたものです。



西兵庫信用金庫様寄贈の本

どちらもすでに利用者の方々に貸出提供され、喜ばれています。
ありがとうございます。

資料手入期のため休館します



3月11日(水曜日)から3月20日(金曜日)まで

- 姫路市内の全図書館は、蔵書点検のため休館いたします。
- 期間中は「Myライブラリ」のパスワードを登録されている方のみ、図書館ホームページからの予約が可能です。
- 電話でのご予約・お問い合わせはできません。
- 休館中の本の返却は、各館の返却ポストをご利用ください。

利用者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



2月・3月 図書館カレンダー（■が休館日）



2月 February 如月						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

分館						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月 March 弥生						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

分館						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ちょっと知らなかった伝記小説

実在の人物の生涯を描いた「伝記小説」は人気のジャンルのひとつです。
今回は、知る人ぞ知る人物の「伝記小説」を紹介します。

『浜藻崎陽歌仙帖』（別所真紀子/著 幻戯書房）

江戸時代の女俳諧師、五十嵐浜藻は父と共に俳諧の諸国行脚に出かけます。当時女性が長旅をすることはめったになく、浜藻は長崎の地で女性たちから羨望と親しみをこめて歓迎されます。そこで関わりあう女性たちに俳諧を手ほどきするうち、女性だけの連歌集を作りたいと思うようになります。後に初の女性俳諧集を手掛けた浜藻の旅の始まりの物語です。

長崎くんちなど浜藻の視点から描かれる旅行記としても楽しめます。

『宗歩の角行』（谷津矢車/著 光文社）

将棋界伝説の棋士、幕末の棋聖天野宗歩とはどんな人物だったのか。彼の周辺の人々が語る形式でつつられています。

将棋以外の一切に頓着せず、ひたすら強さを求めた宗歩。彼にとって将棋とは何だったのか？ その壮絶なまでの将棋との向き合い方に、天才と呼ばれた人の孤独が浮かびあがります。

『弁慶役者 七代目幸四郎』（小谷野敦/著 青土社）

梨園には名跡の風習があり、多くは歌舞伎役者の家系で受け継がれていますが、七代目幸四郎は、舞踊の家に養子にはいりその縁で梨園の弟子になったため、なにかと不遇であったとされています。「偉大なる平凡人」と言われた七代目幸四郎と、同世代の歌舞伎役者たちの活躍をつづった、梨園の歴史書ともいえる一冊です。

『アラスカ物語』（新田次郎/著 新潮社）

石巻に生を受けた安田恭輔は、若い日に思いを交わした女性と引き離され、失意のうちに単身アメリカへわたります。アメリカの沿岸警備船に勤めていた時にトラブルにあい、救援を呼ぶべく、一人アラスカの大地に降り立ちます。

西も東もわからぬ雪原で命尽きかけたところをエスキモーに助けられた安田は、そのままアラスカの地にとどまり、やがて飢餓に苦しむエスキモーの村を救います。

過酷な運命に立ち向かい偉業をなした、ジャパニーズモーゼ、フランク安田の物語です。

※エスキモーは現在イヌイトと表現されますが、出版当時の表現のままで紹介しています。

『筆子その愛』（山田火砂子/著 車取ウキヨ/ノベライズ ジャパン・アート出版）

明治時代、武家の家に生を受けた渡辺筆子は、18歳でフランスに留学し、帰国後は津田梅子らと日本の女性地位向上をめざし、女子教育に尽力しました。自身の子どもの障害があったため、後の夫となる石井亮一と共にその後の生涯は障害児教育に捧げました。大きな愛と献身の物語です。

（青田）

図書案内

『推しとともに去りぬ』

成田 名璃子/著 講談社 (Fーナ)

「推し活」という言葉をご存じでしょうか。アイドルやキャラクターなど、自分の好きなものを様々な形で応援する活動のことです。

本書は全部で5つの「推し活」が描かれ、すべての話が少しずつ繋がっている連作短編集です。

千波は高校2年生の女子。クラスメイトのイケメン男子二人を「推しカプ」と称して、二人の関係を妄想する日々を送っていました。そんなある日、なんとその推しの片割れから告白されてしまいます。(「腐界の底からこんにちは」)

Jリーグのサッカーチームの「推し活」を生きがいにしている隼人は、婚約者の実家に結婚の挨拶に行くことになります。ところが彼女の実家は強烈な阪神タイガースファンだったのです。(「沼のロミオとジュリエット」)

「推し」と「現実」の間で揺れる登場人物に、共感したり笑ったり…「推し」のいる人もいない人も、楽しんで読める1冊です。

(梶原)

今月の子どもの本

『きつね森の山男』

馬場 のぼる/著 こぐま社 (Eーバ)

昔、山男がねぐらを探し山こえ谷こえ歩いていると気にいったねぐらが見つかりました。山男が森に入りかけると「きつね森に入ることはならんぞっ。」と兵隊に化けたキツネたちに取り囲まれます。キツネたちは、寒がりなお城の殿様にぬくぬくの毛皮を狙われ、「キツネ狩り大作戦！」と意気込む殿様を迎え撃つため化ける訓練や要塞づくりで備えているところでした。キツネたちは山男が加われば「オニにかなぼう！」と喜びますが、山男は戦争よりも「あつあつのふろふき大根」が大好き。しかし大勢の兵隊を引き連れた殿様が、きつね森に攻め込んできます。さて、山男はやキツネ軍は、どうなるのでしょうか？


『11ぴきのねこ』でおなじみの馬場のぼるが描く朴訥とした風貌の山男。気は優しく力持ち、来るもの拒まず、去るもの追わず、殿様相手でもひるむことなく堂々と自分の好きなこと貫き、最後には相手の心もつかんでしまう。出版から半世紀、昭和から時代が変わっても子どもたちが山男に惹かれるのは、飄々とした生き様の中に真の強さとは何か、変わらぬものを感じるからかもしれません。読んでもらおうなら4、5歳から

(花畑)

各館の行事予定

※行事予定は変更する場合があります。
詳細は図書館ホームページまたは各館までお問い合わせください。

城内図書館 Tel.289-4884	おはなし会	2月 8日(日)	3月 8日(日)	午前11時より
		2月22日(日)	3月22日(日)	
	えほんのじかん	2月28日(土)	3月28日(土)	午前11時より
	わらべうたであそぼうの会	2月 7日(土)		午前11時より
網干分館 Tel.274-1495	おはなし会	2月22日(日)	3月22日(日)	午前11時より
花北分館 Tel.285-1581	おはなし会	2月14日(土)	3月 7日(土)	午前11時より
飾磨分館 Tel.235-8555	おはなし会	2月15日(日)	3月 8日(日)	午前11時より
東光分館 Tel.288-2871	おはなし会	2月 7日(土)	3月 7日(土)	午前11時より
白浜分館 Tel.245-3222	おはなし会	2月15日(日)	3月22日(日)	午前11時より
安室分館 Tel.298-8750	おはなし会	2月15日(日)	3月22日(日)	午前11時より
青山分館 Tel.266-7703	おはなし会	2月22日(日)	3月22日(日)	午前11時より
広畑分館 Tel.238-1044	おはなし会	2月21日(土)	2月21日(土)	午前11時より
手柄分館 Tel.289-1044	おはなし会	2月15日(日)	3月 8日(日)	午前11時より
ひがし分館 Tel.252-8001	おはなし会	2月15日(日)	3月 8日(日)	午前11時より
安富分館 Tel.0790-66-2975	やすとしシネマ	2月 1日(日)		午後 1時30分より
	おはなし会	2月28日(土)	3月28日(土)	午前11時より
香寺分館 Tel.232-8020	おはなし会	2月14日(土)	3月 7日(土)	午後 2時より
夢前分館 Tel.336-1466	おはなし会	2月21日(土)	3月21日(土)	午前11時より



パパ・ママ応援Day(城内図書館)


2月の託児 2月18日(水)・20日(金)

空きがあれば2月1(日)午前10時～
オンライン受付(先着順)

3月の託児 3月10日(火)・25日(水)

2月15(日)午前10時～25日(水)午後12時
オンライン受付(抽選)

名画鑑賞会



やすとしシネマ

(やすとみ分館・午後1時30分より)

2月 1日(日)「父と暮せば」
(一般)

ステーション	停車時間	2月	3月
林田こども園	午前	4日	
的形	午後	4日・18日	4日・25日
白鳥台	午前	18日	18日
船津	午前	6日・20日	6日・27日
書写台→菅生台	午前	10日	10日
刀出	午後	10日	10日
仁豊野/甲丘	午前	13日	24日
勝山町	午後	13日	24日

自動車文庫休止に伴う予約図書受取・図書返却場所

ステーション	変更後の場所	日時
富士見ヶ丘	英賀保公民館	2月13日、3月24日
大塩	大塩公民館	2月4日・18日 3月4日・25日
上伊勢	伊勢公民館	2月20日、3月27日


朗読会 (城内図書館中会議室・午後1時30分より)

2月28日(土)

—海外小説を読む—
ミヒヤエル・エンデ
「モモ」

3月28日(土)

—時代小説を読む—
木内昇 『化物蠟燭』より
「蟬橋」



サークルさえずり

姫路市立図書館だより 城影
編集・発行／姫路市立城内図書館
発行年月日／2026年2月1日